## コージェネレーションの提供する価値について

2019年9月30日



https://www.ace.or.jp

一般財団法人 コージェネレーション・エネルギー高度利用センター (通称名:コージェネ財団)

## ◯コ-ジェネ財団

## 目 次

## 0. コージェネ財団の紹介

1. コージェネレーションとは

2. コージェネの普及状況

3. コージェネの提供価値



#### 一般財団法人 コージェネレーション・エネルギー高度利用センター

#### エネルギーの高度利用を推進する日本で唯一のコージェネ関連団体

#### □沿革

1985 日本コージェネレーション研究会 設立 1997 日本コージェネレーションセンター に改称 2009 財団法人天然ガス導入促進センターと合併 2011 一般財団法人 コージェネレーション・ エネルギー高度利用センターに改称

□正会員+特別会員:205(2019年8月現在)

- □活動内容(一部)
- 普及促進活動
  - 政策形成に向け公的機関と連携
  - **優遇税制証明書発行**
  - 優秀コージェネの表彰(コージェネ大賞)
- 広報活動(一部会員向け)
  - セミナー/ホームページ等で情報発信



## ◯コージェネ財団

## 目 次

O. コージェネ財団の紹介

1. コージェネレーションとは

2. コージェネの普及状況

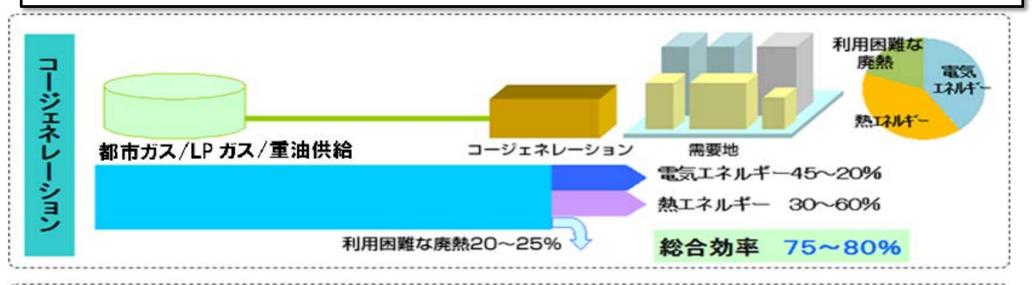
3. コージェネの提供価値

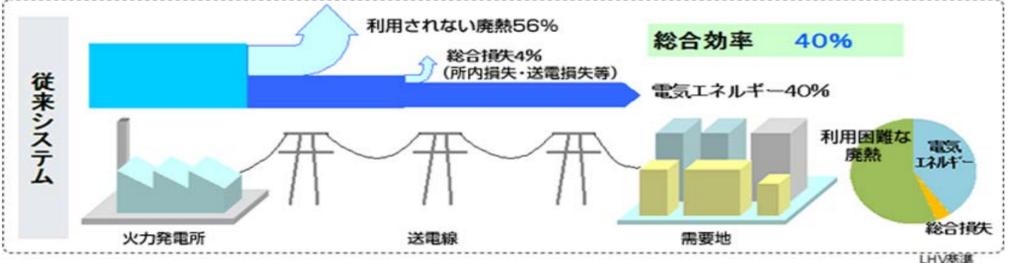
#### 1. コージェネレーションについて

#### ヘコージェネ財団

## 1-1. コージェネレーション(コージェネ)とは

#### →コージェネはオンサイトで発電し、同時に発生する廃熱を有効利用する高効率システム

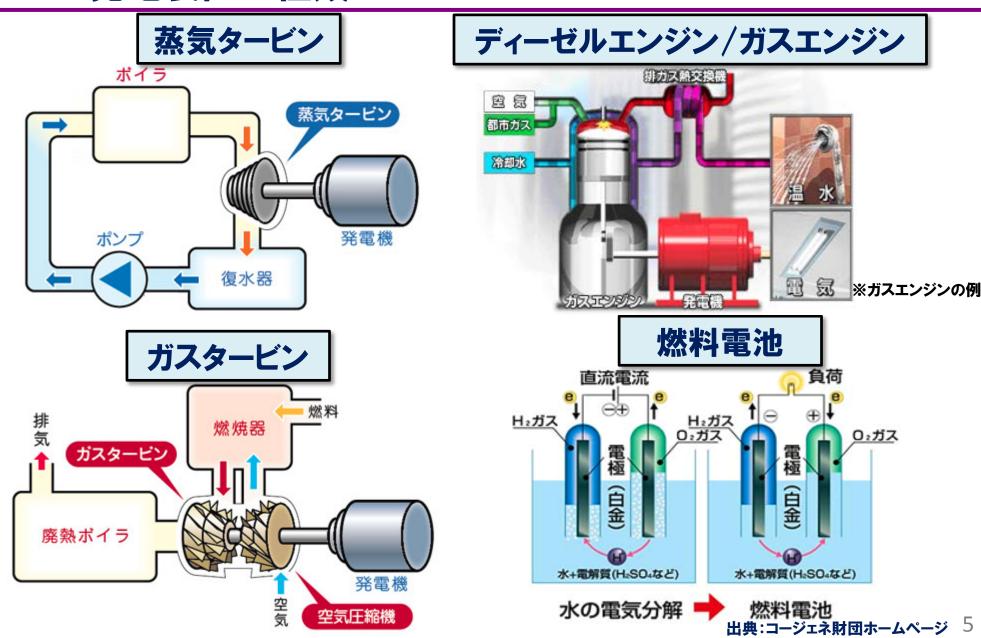




出典:コージェネ財団ホームページ 4

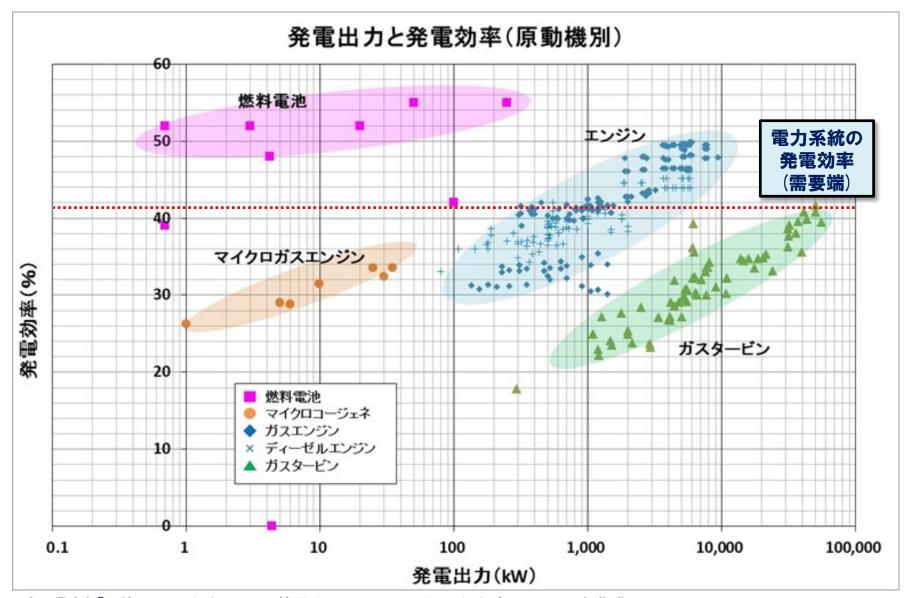
### ( コージェネ財団

### 1-2. 発電装置の種類





### 1-3. 発電出力と発電効率



出典: 日本工業出版「天然ガスコージェネレーション機器データ2018」およびコージェネ財団調べをもとに作成

## ◯コージェネ財団

## 目 次

O. コージェネ財団の紹介

1. コージェネレーションとは

2. コージェネの普及状況

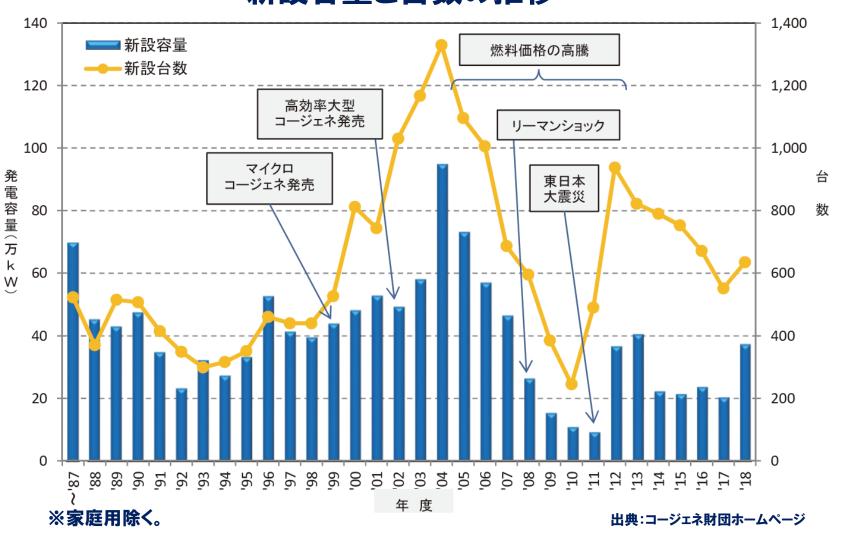
3. コージェネの提供価値



### 2-1. コージェネの導入実績(全国単年度)

#### □東日本大震災以降、導入量が再び増加

#### 新設容量と台数の推移



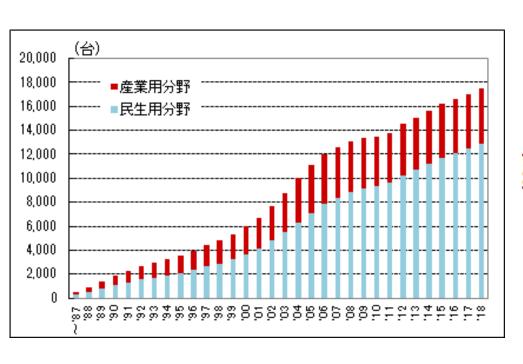
#### 2. コージェネの普及状況

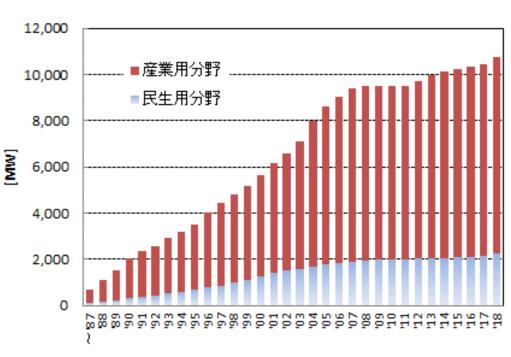


### 2-1. コージェネの導入実績(全国累積)

□産業用: 4,679台 8,527MW

□民生用:12,874台 2,237MW





累積導入台数と容量(2018年3月末)(設置・撤去を加減した正味値)

出典:コージェネ財団ホームページ

#### 2. コージェネの普及状況



### 2-2. コージェネの用途(全国産業用業種別)

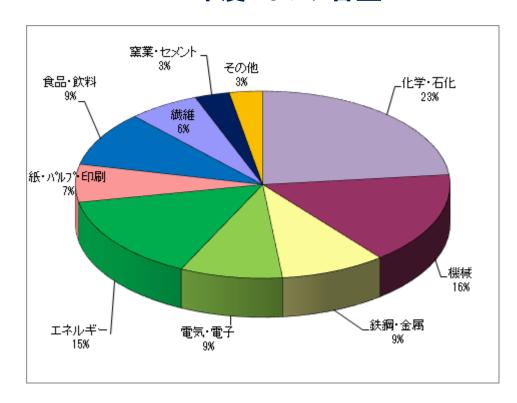
□台数ベース:食品・飲料、化学・石化、機械

□容量ベース:化学・石化、エネルギー、食品・飲料、電気・電子、鉄鋼・金属

#### 2018年度ストック台数ベース

#### 窒業・セメント 化学·石化 繊維 5% その他 機械 食品·飲料 16% 23% 電気·電子 紙・パルプ・印刷 鉄鋼·金属 エネルギー

#### 2018年度ストック容量ベース



#### 2. コージェネの普及状況



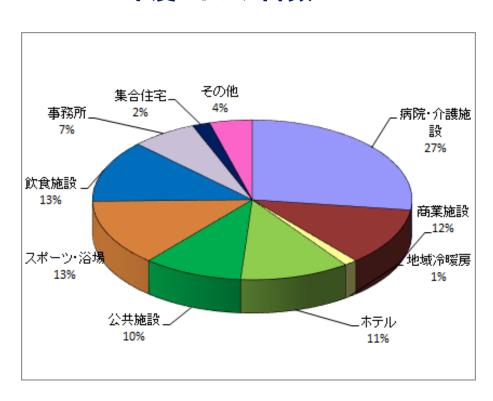
### 2-2. コージェネの用途(全国民生用業種別)

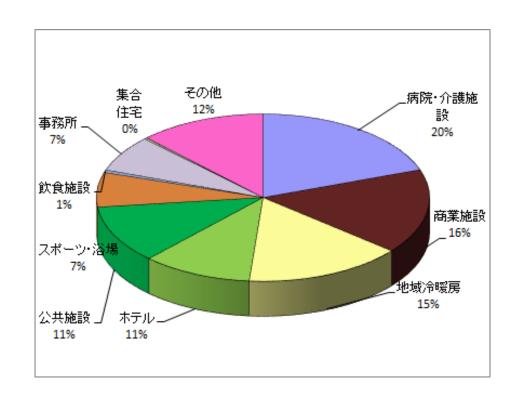
□台数ベース:病院・介護施設、飲食施設、スポーツ・浴場

□容量ベース:病院・介護施設、商業施設、地域冷暖房、ホテル、公共施設

#### 2018年度ストック台数ベース

#### 2018年度ストック容量ベース







## 目 次

O. コージェネ財団の紹介

1. コージェネレーションとは

2. コージェネの普及状況

3. コージェネの提供価値

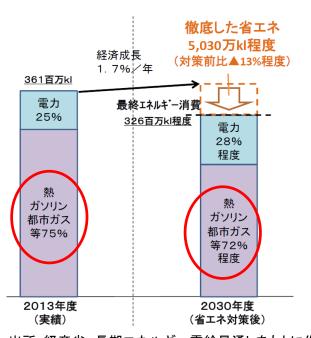


## 3-1. コージェネの経済、社会、環境への貢献

コージェネはオンサイトで発電し、電力と熱を供給する設備ですが、単に経済性に優れるだけで なく、環境、防災、まちづくり、地方創生など、経済、社会、環境面で様々な価値を提供します。

	提供価値	概要
1	エネルギーの低炭素化	発電と同時に発生する熱をオンサイトで活用することで、エネルギーの低炭素化を実現します。
2	再生可能エネルギーの 導入促進	再生可能エネルギーを燃料としたコージェネや、再生可能熱とコージェネ排熱の融合により、再 生可能エネルギー導入を促進します。
3	ます 電力系統への貢献 <sup>系統負献</sup>	コージェネは需要地に設置されるため、送配電網の投資を抑制できます。また、電力需給に応じて稼働できるため電力ピーク削減、系統設備の投資抑制、再生可能エネルギーの変動調整に 寄与します。
4	強靭性(レジリエンス)の 向上	耐震性のある中圧供給の都市ガスの利用、あるいは停電対応機能により、防災に強いシステム を構築し、施設の防災対応や不動産価値向上を実現します。
5	都市開発への貢献	都市にコージェネを導入することで、低炭素で安全なまちづくりを実現し、国際的な都市間競争 にも寄与します。
6	地方創生への貢献	地域に存する資源をエネルギーに転換することで新たな産業を創出し、資金の域内循環や地元 の雇用確保を促進、地方経済の発展に寄与します。また、地方都市のコンパクトシティへの転換 に貢献します。
7	エネルギーを通じた 国際協力の展開	今後、旺盛なエネルギー需要が見込まれるアジアを中心に、LNGの転売や基地構築を支援するとともに、利用分野でも協力することにより、良好な国際関係維持を果たします。

#### 3-2. コージェネ提供価値(エネルギーの低炭素化)

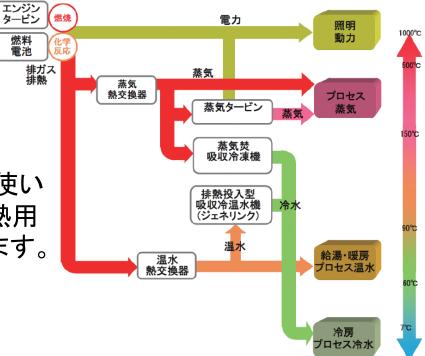


熱用途は日本の最終エネルギー消費の約7割を占 めており、熱の低炭素化は非常に重要な課題です。 コージェネは発電に伴い発生する熱も有効活用する ことで、エネルギーの低炭素化に大きく貢献します。

燃料 電池

出所:経産省 長期エネルギー需給見通しをもとに作成

コージェネは、熱のカスケード利用により、熱を使い 切るシステムです。温度レベルに応じ、多様な熱用 途に合わせて、システムを構築することができます。



#### 3. コージェネの提供価値

#### ( )コージェネ財団

#### 3-2. コージェネ提供価値(再生可能エネルギーの導入促進)

コージェネは、燃料として、バイオマス、廃棄物、消化ガス等の再生可能エネルギーを 用いることも可能です。

鹿追町環境保全センターシステムフロー図 3900m3/E バイオガスプラント 乳牛囊尿等89.86/日 車両洗浄水 5.0t/日 スラリーストアー(貯留槽) 発酵槽2(円柱型) 【原料ライン】 町有林 端材利用 コンポスト化プラント 堆肥化プラント

出所:北海道庁「畜産系バイオガスプラント導入ガイドブック」

スマートエネルギーネットワークを構築 することにより、都市部でも再エネを 導入することができます。



#### 3. コージェネの提供価値

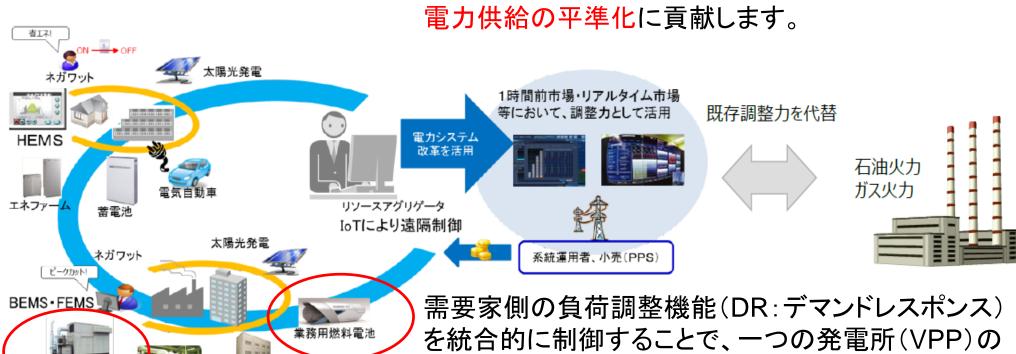
### ◯コージェネ財団

#### 3-2. コージェネの提供価値(電力系統への貢献)

コージェネは、起動性、負荷追随にも優れた安定した電源であり、電力負荷ピークをカットすることで、 電力供給の平準化に貢献します。

ように機能させ、再エネ電源の変動成分に対する

調整力として機能することができます。



出所:資源エネルギー庁 ERAB検討会より抜粋

蓄電池

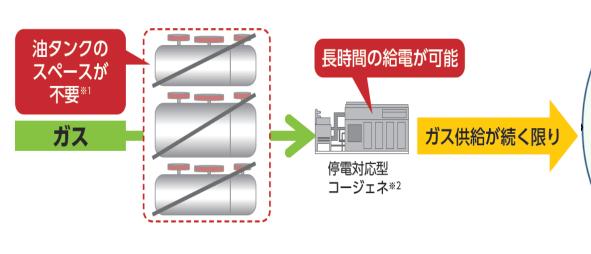
ヒートポンプ



### 3-2. コージェネ提供価値(強靭性の向上)



コージェネの導入促進はエネルギー供給の強靭性の向上に貢献します。停電対応仕様(ブラックアウトスタート:BOS仕様)とすることにより、商用系統の停電時における重要負荷への電力供給を確保できます。更に、電力だけでなく熱の確保も可能であることから、工場の操業や病院等の機能維持にも役立ちます。



出所:東京ガス(株)ホームページをもとに作成



期待される効果

災害時

自立・分散型エネルギーとして活用 し、災害時でも避難施設等で照明・ 空調等を利用可能に(防災)

#### 平時

平時の公共施設の運営に伴う温室効果ガス排出を抑制(CO2削減)

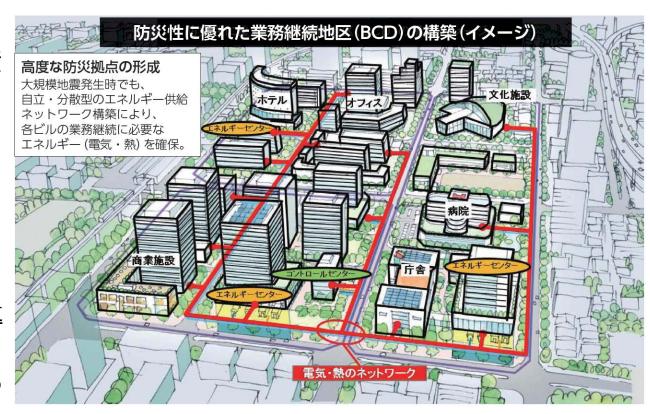
出所:環境省 地域の防災・減災と低炭素を同時実現する自立・分散型エネルギー 設備等導入促進事業資料より抜粋

### ( )コージェネ財団

### 3-2. コージェネ提供価値(都市開発への貢献)

日本の都市が海外企業にも選択されていくには、機能が集積した街区において、災害時の業務継続に必要な防災機能を装備する必要があり、エネルギーの自立化、多重化が求められます。

停電対応機能を備えたコージェネを装備し、自営線や熱導管等のインフラを構築すれば、 街区全体の防災性が向上するとともに低炭素化にも貢献し、都市としての価値を高めることができます。



出所:国交省 大都市戦略関連資料をもとに作成



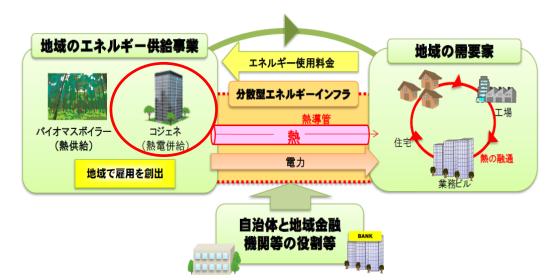
### 「コージェネ財団

#### 3-2. コージェネの提供価値(地方創生への貢献)

地域が発展するための産業として期待されているのが、分散型エネルギーインフラを導入した地域エネルギー事業です。

地域の資源を活用して域内でエネルギーを生産・供給することで、 経済好循環が図られ、地域の生産活動や雇用の創出が見込まれます。





出所:総務省 自治体主導の地域エネルギーシステム整備研究会



## 3-2. コージェネ提供価値(エネルギーを通じた国際協力の展開)

今後進展する東南アジアでの LNG利用や、米国産LNGの世 界展開に日本が関与することで、 世界各国とのビジネスを通じた 友好関係構築にもつながります。

環境性、経済性の高いコージェネの導入等によりエネルギーの利用分野にも参画することで、 日本の更なるビジネス展開やアジア各国の環境対策への貢献が期待されます。 LNGの活用で新時代の成長を実現 - 日本の貢献と約束 -

「Let's buy LNG!! Let's Achieve Growth Together」 イニシアティブ

日本の貢献/コミットメント

#### ファイナンスの提供

アジア需要の立ち上げに向けて LNG関連上流・中流・下流

日本の官民で まず100億ドルの資金を用意

#### 人材育成

日本の官民で 5年間500人の人材育成を支援

> (関係国の要望に沿った 研修事業を用意)

日本の約束

流動性の高いLNG市場

アジアに、柔軟で透明性 の高いLNG市場を構築/ するための努力の継続 新たな活用方法創出

LNGバンカリング 立ち上げに向けた 旦体的アクション模索 LNG利用に関する 国際コンセンサス形成

バイ・マルチの政府間 対話等を通じた啓発

## ◯コージェネ財団

## 目 次

O. コージェネ財団の紹介

1. コージェネレーションとは

2. コージェネの普及状況

3. コージェネの提供価値



## 【参考】SDGsガイドラインについて

- SDGs関する公開情報を整理し、企業や自治体におけるSDGs導入の意義についてとりまとめた。
- 「コージェネの何をもって、SDGsにどのように貢献するのか」を整理するに当たり、コージェネにはどのような価値があるのか検討・分類した。

















アイコンを制作

#### <検討に当たり参考とした国の主な政策>

- (1)国土強靭化基本計画(2014年6月)(2)地球温暖化対策計画(2016年5月)(3)国土形成計画(2015年8月)(4)まち・ひと・しごと創生総合戦略(2017年12月)(5)エネルギー基本計画(2018年7月)
- それらコージェネの7つの提供価値が、SDGsのどのゴール・ターゲットに 貢献できるか、関連性を整理した。
- 概念的な説明だけではわかりにくいため、業種や地域の異なる事例(8件)について、事例研究を行った。



## 【参考】コージェネ提供価値とSDGsゴールとの相関図

#### コージェネの提供価値

エネルギーの低炭素化

再生可能エネルギーの 導入促進

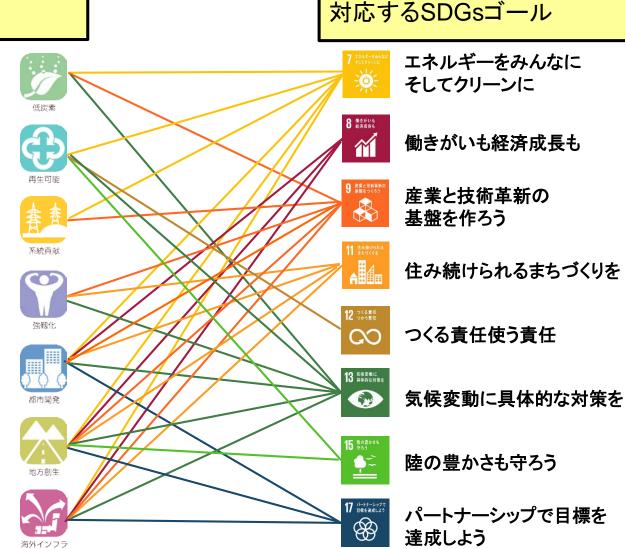
電力系統への貢献

強靭性(レジリエンス)の 向上

都市開発への貢献

地方創生への貢献

エネルギーを通じた 国際協力の展開





# ご清聴ありがとうございました

